http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi k/

【発 行】 内外海公民館

小浜市阿納尻 43-10-1 TEL&FAX 53-2724 令和3年11月25日





熊谷議員も一緒に除幕式

④ようやく海が見えホッと一息。足元は階 段になり、降りきって到着!! 不動明王と滝 が出迎えて下さり、海と絶景に癒されます



除幕式を行い記念の トレッキングを 開催 爽快なお天気に恵 月7日(日)ふるさ 途中にこんな看

と祭りの日に、

板を設置しまし

いたため、

ました。

板も出てきます 足場の狭~い斜 面の道もあります

尾根道。気持ちよく駆け るように降りていけます。

内外海地域の

「ああ懐かしい。

ふるさとのみ仏を訪ねて ②

神仙山 長福寺 正観世青菩薩互像(字久)

を受けるゆ の戸数を維持して、豊饒の海の幸、 は「おくの浦」と呼ばれて の頃から 久須夜岳の南東の いくと集落を見下ろす位置に長福寺 大正十四年 八年に久須夜岳の しい山道を徒歩で通わ (一九二五年) の家の横から道をとり、 に先代のご住職の 山の幸の恩恵 古書によ が江戸

年も前になりましょう と見回すと海に面した本

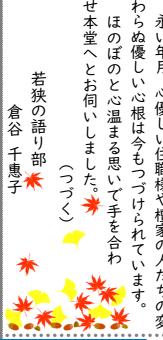
境内には立派な軍人のお墓が

心を痛め 供養墓をたてました』・ て亀もさぞ、

まいのお寺さんです

若狭の語り部 🗶

内外海地区の宝で



に海を眺めなが

ら下

ると

から右に

道をとり

たことを思い出しました。 お たときに古老から お話をお聞

『大正九年(一九二〇年)

流れ水夫(他所からの雇い 水夫たちは面白おか大きな海亀が網にか

大鎌で首を切っ

尼さまの朝夕の読経をき 村人たちは余りの殺生に 成仏をしていること のおさ ★久須夜交流センター 新年の 年末の 20日(月) 1913 12 日(月) 日(月) 日(月) 月 **28**

すがご協力よろしくお願いします。 させていただきます。お世話になり 月4日(火)まで休館 日(火)

日(日)家庭の日

221715 (金)民生委員定例会議 (水)放課後子ども教室 内保生活発表会

12 日(水)定例区長会 月の行事予定 放課後子ども教室

8日(水)婦人学級「しめ縄飾り

放課後子ども教室

日(土)公民館大掃除

分ものゴミ で捨てられ と担任の野路先生、 アップウォー くださり、)学習を-ルゴミ、 道淵にはペッ までを目指し約7 才 て +

田橋れき君がゲッ

民宿才場さん提供の特賞

は5年生の

自分で持ち帰るというマナ を徹底し

キャンディポッイーちゃんのぼくは、ミッフ

非常食や、ご飯になる

ンなど

令和3年12月11日歸~20日周

る水だを

でれ

ペースを作ったり、

ルを使い

ようです。

人の参加者

トイレを 仮設簡易

全員体験

らゴミを拾いながら久須夜交流センタ 今年はバスで泊漁港まで行き、そこか 日(土)恒例となったクリ 総勢73名が参加しま. キングが開催されました。 校長先生も参加して ボックス、テ ㎞を歩きまし ほとんどの5年生 分のゴミは 会 た。

空き缶、ビニ ンプ2台 レビま 予定より到 着が遅れ、 お弁当配布 と共に抽選

会が行わ れました。 ペア食事券」

5年生の めち

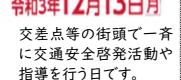
3等賞の焼 2等賞の若 き菓子は大

- ラン内外海-等賞の「レス った想定で、暗い中での活動 始まり夜7時まで、停電にな は貴重な体験であり、ワクワク をしてみました。3時頃から 難所設営や避難生活の体験 学校4年生が 避難所体験 体育館で

(災害発生)

交通事故が増えています。お互いに交通安全に気を つけましょう! 年末の交通安全県民運動

- 1. 高齢者の交通事故防止
- 2. 夕暮れ時と夜間の歩行中、 自転車乗用中の事故防止
- 3.全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4. 雪寒期の交通事故防止
- 5. 飲酒運転等の危険運転の防止



返答を受けまし



ありまし

第 6

買 物

市長と描く「わがまちデザイントー



現在デ 地区の高齢化率が など交通手段の確保のお願 案を教えて 観光活性化 成している、 また市地域 のお願いを くてもよ 利便向上や より交流人 スの実証実験を 他に、 小浜市で3番目に高 新幹線敦賀開業に 公共交通計画を 住民 に しまし ほ 口拡大が 加尾間ト 行 とのことでした。 つ なが つ した。開始 る 企 ンネ 向 ビス 今年 小浜 な か の推画の

市各部長と内外海地区各区長、 久須夜交流セン - クが開催され、市長と描くわ 市長をはじ 次小浜市

のホ 月 12 日

ルに於い (金)、

て、

作品展示会

るさと祭

-3-